

アップサイクルに挑戦

アップサイクルとは、リサイクルのように不用になったものを原料として再利用するのではなく、不用品そのものを使って付加価値のある製品を作ることをいいます。

また、エコにこセンターでは、今年度の事業の柱としていくつかの取組を行っています。今号では、“アップサイクルに挑戦”として「センターの食器リサイクル事業に参加」「マイペースで作品づくり」の2パターンについてご案内します。

その1 “アップサイクルに挑戦” センターの食器リサイクル事業に参加 手作りタイルをつくろう!!パート2

エコにこセンターでは、家庭で不用になった陶磁器製食器を回収し、美濃焼産地の生産者と一しょにリサイクル陶土(Re 陶土)の原料にする事業を行っています。このRe 陶土と不用になったガラスびんのカケラを使ってタイルを作るワークショップを9月に続き、実施します。リサイクルとアップサイクルを同時に体験できる楽しい時間です!!

★内容

1人2枚作ります。1枚は正面広場のコンクリートコンテナに貼り付けるため、もう1枚は持ち帰り用(当日の持ち帰りは不可 焼成後お渡し)を作ります。

★日時 土台作り 2018年2月10日(土) 11日(日)
各日
午前の部 10時30分～11時30分
午後の部 13時30分～14時30分

ガラス入れ 2018年2月27日(火) 3月10日(土)
いずれかの13時30分～15時(受付時間)

★会場 2階多目的室

★定員 土台づくり各回 15名程度

※ガラス入れは指定日のうちで都合のよい日にご参加ください。

★費用 1人100円

※タイルとして使用することを目的に作るため、思いどおりのデザイン(立体的な作品等)で作れない場合があります。

※土台のみを作り、ガラス入れは「おまかせ」にすることもできますが、色の指定などはできません。

※ガラス入れの事前予約は不要です。受付時間内に直接どうぞ。詳細は土台作りの際に説明します。

※年齢制限はありませんが、ケガ等につきましてはエコにこセンターではいっさい責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。

※1度に申し込めるのは1名のみ。ただし、家族分の一括申込みは例外とします。

※お渡しできるのは4月初旬を予定しています。詳しくは、ガラス入れの時に説明します。



その2 “アップサイクルに挑戦” マイペースで作品づくり クラフトコーナーのご案内

エコにこセンターでは、再生品販売場の一角に新たに「クラフトコーナー」を設置します。アップサイクルに興味を持ったり、もの作りに関心があっても、材料探しには骨が折れます。そこで、手軽に楽しめる「工作キット」とオリジナル作品づくりに活用できそうなさまざまな材料をできるだけたくさん集め、安価で提供できるように準備を進めています。12月中旬完成を予定しています。

◆工作キット

○モザイクアート

回収した食器を割ったカケラを使って、コースターやインテリアを作ります。木枠(家具の端材を使用)や目地材もセットされているので、水を用意すれば、すぐに作品づくりを開始できます。

○ルームプレート

木材(家具の端材を使用)カラーコルクや布を貼って作ります。ヒモもセットしてあるので完成後すぐに壁や扉に掛けることができます。接着剤は入っていません。

○クリスマスツリー

ツリー型をした木材(家具の端材を使用)に陶パーツを貼っていきます。ツリーに着色したい場合は、手元にあるフェルトペンや絵の具などを使いますが、着色前に木の表面をきれいにするためのサンドペーパーも付いています。接着剤は入っていません。

◆材料いろいろ

○端材

タンスなどの家具の端材をカットしたり、周囲を削ったりした板を用意しています。また、テーブルの脚や棚板など、加工していない木材類もあります。

○端ぎれ

できるだけいろいろな色、種類の布を用意します。木綿が中心ですが、着物の生地なども並べることができるよう努力します。

○木の実やドライフラワー

センターの敷地内で育てた花や植栽の木の実が中心です。

○陶芸パーツ

回収した食器を20%程度含有したRe陶土で作ったいろいろな形のパーツです。



その他にも、紙筒、端紙^{はしがみ}、ヒモ、枝、金属やプラスチック部品など。お楽しみに・・・!!

※数に限りがあります。追加できないものもあります。ご了解の上、ご利用ください。

集めています!!<開館時間内にお持ちください>

◎わりばし⇒使用したものは洗ってよく乾かしてお持ちください。⇒炭にします。

◎プラスチック歯ブラシ⇒洗ってよく乾かしてお持ちください。⇒プラスチック製品になります。

◎ワインの栓コルク⇒よく乾かしてお持ちください。⇒工作に使います。